

平成30年度

奈良県住宅・建築物耐震化促進協議会 講演会

日時：平成30年6月19日（火）15:00～16:30

場所：奈良県文化会館 集会室A B

演題：「わが国が直面している震災対策の課題」（予定）



かわた よしあき  
河田 惠昭 氏

関西大学理事・社会安全学部・社会安全研究センター長

・特別任命教授（チェアプロフェッサー）

阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター長

1974年京都大学大学院工学研究科博士課程修了。工学博士。1976年京都大学防災研究所助教授を経て、93年教授、96年巨大災害研究センター長。2002年阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター長（兼務）、2005年防災研究所長、2007年巨大災害研究センター長、2010年関西大学社会安全学部長、2012年より現職。京都大学名誉教授。21世紀COE拠点形成プログラム「災害学理の解明と防災学の構築」拠点リーダ。大都市大震災軽減化プログラム（文部科学省）研究代表者。日本自然災害学会および日本災害情報学会会長を歴任。政府関係では現在、中央防災会議防災対策実行会議委員。2007年国連SASAKAWA防災賞（本邦初受賞）、2009年防災功労者内閣総理大臣表彰、2010年兵庫県社会賞、2011年和歌山県知事表彰（防災）、2014年兵庫県功労者表彰（県勢高揚功労）、2016年土木学会功績賞、2017年アカデミア賞受賞。著書：『これからの防災・減災がわかる本』（岩波ジュニア新書）、『スーパー都市災害から生き残る』（新潮社）、『12歳からの被災者学－阪神・淡路大震災に学ぶ78の知恵』（共著）（NHK出版）、『津波災害』（岩波新書）、『にげましょう』（共同通信社）、『新時代の企業防災』（中災防）、『日本水没』（朝日新書）など。